

唐津市



# 議会だより

第73号 (令和3年5月1日)



過去の議会だよりを  
ご覧いただけます。

## 鏡山「つつじ園」

### 目次

- ・令和2年度補正予算 ..... P 2
- ・令和3年度当初予算 ..... P 3
- ・議案質疑 ..... P 4~P 5
- ・特別委員会審査報告 ..... P 6~P 7
- ・意見書 ..... P 8
- ・一般質問 ..... P 9~P 15
- ・現地調査・編集後記 ..... P 16

# 2月臨時会 議案質疑

提出された1件の議案に対して3名の議員が質疑を行いました。

## 令和2年度 唐津市一般会計 補正予算（専決処分）

### 7億2,087万5千円を承認しました！

#### 新型コロナウイルスのワクチン接種が始まります

##### ◎新型コロナウイルスワクチン接種事業

**質疑** 事業費の内訳は。

**保健** ①接種券の印刷、予

約システムの構築、②個別接種委託費などの委託費、③集団接種の医師等の報償費、④準備や集団接種従事者の報酬、⑤集団接種の備品購入費、⑥消耗品や医薬材料費などで、合計7億2087万5千円。

**質疑** 対象者数は。

**保健** 令和2年12月末時点で16歳以上は10万2717人。うち、65歳以上の高齢者は3万8736人。

**質疑** 接種の方法、手続きと、接種時必要な物は。

**保健** 方法は、①委託を受けたかかりつけ医や近隣の医療機関で実施する個別接種、②保健センター

などで実施する集団接種

で予約制。接種時に必要な物は、事前に郵送され

た接種券と予診票、マイ

ナンバーカードや運転免許証、保険証のいずれか。

**質疑** 接種後、副反応が起きた場合の対応は。

**保健** 前提として接種前に

問診で体調を確認、接種後は会場に15〜30分程度留まっていたいただき、経過観察を行う。体調不良の場合は、会場の医師が応急対応。予防接種によって健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済を受けることができる。

**質疑** 接種の順番と費用の負担は。

**保健** 順番は①国が選んだ医療機関の従事者、②各地域の医療機関の従事者、③65歳以上の高齢者、④

基礎疾患を有する方、⑤高齢施設などの従事者、⑥60歳〜64歳の方、⑦それ以外の方の順番。費用は全額国が負担する。

**質疑** 接種の周知方法は。

**保健** 国が示す時期に合わせ、個別接種ができる医療機関や集団接種会場や日時、接種に関するお知らせ文の情報提供とともに接種券や予診票を個人宛に郵送する。市報やホームページ、行政放送、保健だよりでも情報提供を行う。



## 令和2年度 唐津市一般会計 補正予算

### 7億2,333万2千円 の減額を可決しました！

#### （累計921億5,823万1千円）

# 令和3年度 唐津市一般会計 当初予算 729億4,814万2千円 を可決しました!

主な事業の概要は、次のとおりです。

(前年比 +36億5,171万1千円)



## 【総務費】

- ・新唐津市民会館(仮称)整備Ⅰ期事業費(継続費初年度分) 2億9,267万1千円
- ・ふるさと寄附金推進費 16億1,788万円
- ・高島航路整備事業費 1億5,000万円

## 【民生費】

- ・手話言語環境整備事業費

701万2千円



## 【衛生費】

- ・歯科保健事業費
- ・清掃センター維持管理業務費

572万4千円  
8億3,869万3千円

## 【農林水産業費】

- ・佐賀牛産地確立拠点施設整備事業補助金
- ・からつの元気な森づくり事業費

9億7,000万円  
4,954万2千円



## 【商工費】

- ・肥前名護屋城活用推進費

117万7千円



## 【土木費】

- ・道路維持改良費
- ・道路新設改良費

2億8,042万9千円  
3億4,903万4千円

## 【消防費】

- ・防災情報ネットワーク整備費

4億8,828万5千円

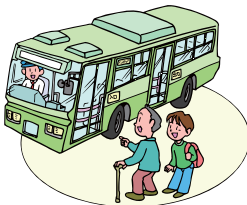


## 《特別会計》

- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・モーターボート競走事業会計



# 令和3年度 唐津市一般会計 補正予算 13億8,655万6千円 を可決しました!



## 【総務費】

- ・生活路線バス等運行維持支援事業費

4,725万円

## 【衛生費】

- ・医療機関等応援助成金
- ・離島診療所新型コロナウイルス感染症対策事業費

8,577万6千円  
2,507万1千円

## 【農林水産業費】

- ・農業経営等継続応援補助金
- ・漁業経営継続補助金

1億3,000万円  
4,031万5千円



## 【商工費】

- ・宿泊促進事業費
- ・観光産業応援事業費

4,756万5千円  
1,383万2千円

# 議案質疑

提出された46件の議案に対して各会派から21名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
 市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
 農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
 未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
 ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長

## 応援します！生活路線バス

### ◎生活路線バス等 運行維持支援事業費

利用状況に応じた検討を進め、地域の意見も聞き、新たな運行形態も含め協議していきたい。



#### 【概要】

コロナ禍においても地域住民の生活や経済活動を支えるため、運行を継続している生活路線バス等の運行事業者に対し、運行継続に必要な支援を行う。

#### 質疑 生活路線バスへの補助額と利用状況は。

**未来** 令和2年度の補助額は2億449万2千円（前年比2087万9千円の増）。乗客数は約80万8千人でコロナ禍の影響もあり、前年度に比べて21万5千人の減となっている。

**質疑** 今後の路線バスの考え方は。

**未来** 新たな唐津地域公共交通網形成計画を策定し、

## 新市民会館・新曳山展示場計画中！

### ◎新唐津市民会館（仮称） 整備I期事業費 （継続費初年度分）

#### 【概要】

市民会館及び曳山展示場の建て替えのため、現施設の解体工事を行う。また、新市民会館及び新曳山展示場の基本設計・実施設計等を行う。

#### 質疑 現地建て替えとなつた理由は。

**政策** 立地は、第2次唐津市総合計画及び唐津市都

現地建て替えに決定した。基本計画策定委員会での議論内容と計画素案の概要は。

#### 政策

既存建築物と同等またはそれ以下という法的規制がある中、委員会では一体感があり、賑わいのある複合施設を目指し議論していただいた。議論では、現在の中央通路を残しつつ、リハーサル室、練習室を期待する意見が多く、客席増ではなく、800人収容をベースとした多目的ホールとなつた。曳山展示場は曳山の保存環境を第一に、14台の曳山をすべて常設展示することとし、体験コーナーや大型映像などで曳山の魅力を表現できるような展示手法を検討していく。

#### 質疑 全体スケジュールは。

**政策** 令和3年度より2ヶ年計画で基本・実施設計を行いつつ、現施設の解体工事を実施。令和5年

市計画マスタープランに基づき「都市中心拠点」周辺で、コンパクトシティの考え方から、鉄道駅から徒歩で移動可能な距離の範囲内とした。市有地を最優先にした上で①財政面を考慮し、早期に事業着手可能な場所、②建ぺい率を考慮し建築面積が3000㎡以上確保できる場所、③客席800人から1000人程度のホールと周辺施設を含め400台程度の駐車場を確保できる場所、などの条件から

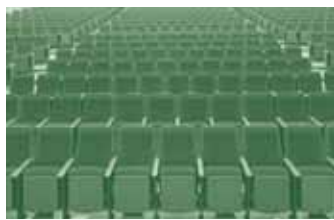
6月から2ヶ年間で建設工事。令和7年10月の供用開始を目指す。

**質疑** パブリックコメント終了前に予算を出された理由は。

**政策** 財源に合併特例債を活用するため、令和7年度末までに完了の必要がある。不測の事態で工期延長が生じることも想定すると、当初予算での計上が最善と判断した。

**質疑** 委員会で素案のまとめをもう少し早くできなかったのか。

**政策** 新型コロナウイルスの県内発生、緊急事態宣言などで2度にわたり委員会が延期され、予定より3ヶ月遅れた。



## からつの観光を元気に！

### ◎観光産業応援事業費

#### 【概要】

コロナ禍により落ち込みが続く観光産業を市民の力で応援するため、市内宿泊施設や飲食店で利用できるクーポン券を市民限定で販売する。

**質疑** 事業の内容は。

**経観** 5千円相当のクーポン券を2千円で販売。内訳は、宿泊クーポン券を3千円分と、宿泊だけでなく飲食やお土産等で利用できる共通クーポン券2千円分。

**質疑** 補助率の考え方は。

**経観** 前回実施して好評だった「マジ割」は補助率が最大66%だったので今回の補助もお得感を損ねないよう60%で設定した。

**質疑** クーポン券の販売内容は。

一部の地域に偏らないような対策や1日あたりの販売上限を設け公平性を保つ。

**質疑** 利用可能店舗をどのように決め、利用者へ周知するのか。

**経観** 利用可能店舗募集と前回の宿泊キャンペーンで実績のある店舗に呼びかけ、申し込みがあった事業者の参加条件を審査し決定する。市や観光協

**経観** 販売場所は唐津駅観光案内所横と一部の市民センター。販売開始は4月下旬を予定し、3千セツトの上限に達し次第終了。購入時には身分証等で本人確認と市民である確認を行い、1人1セツトの購入確認と誓約書を兼ねた申込書の提出を想定。

## 医療機関の皆様、ありがとうございます！

### ◎医療機関等応援補助金

#### 【概要】

コロナ禍において、地域の医療体制を支え、市民に対し継続的に医療等を提供している病院、診療所、歯科診療所及び薬局に対して、応援助成金を交付する。

**質疑** 助成対象事業者は。

会のホームページ、行政放送で利用者への周知と対象店舗に掲示物を置く予定。



科診療所に30万円、④薬局に20万円を交付する。加算額は開始予定のフックン接種を実施する病院及び診療所に対して20万円を加算して助成する。

**質疑** 応援助成金の基本額と加算額は。

**保健** 基本額は医療機関の規模などにより①100床以上の病院に100万円、②99床以下20床以上の病院に50万円、③診療所及び歯

**保健** 全国的な第3波の兆しが見え始めた11月1日以降、引き続き保険診療を行った医療機関などが対象。



# 予算等特別委員会審査報告

## 総務教育分科会

### ◎消防通信指令施設管理費

【質疑】 ネット119システムの利用状況は。

【答弁】 20名登録。使用は1件。コロナ禍で周知が十分に行えず、障がい者支援課とも調整し電話で勧誘を進めている。

【質疑】 ドローン隊の問題点は。

【答弁】 雨天時対応機種でないため、災害時初動の体制が取れない。雨天時対応できるように更新時期を含めて検討。

### ◎衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費

【質疑】 衆議院議員総選挙での新しい取り組みと移動式投票所については。

【答弁】 期日前投票所を商業施設で1か所追加予定。移動投票所については、市所有のワゴン車で地区や高校生を対象とし検討。高校での開催は、主権者教育の一環と考える。

【質疑】 今後の投票所の体制は。

【答弁】 受付を1人置いて照合係に進めさせる方式へマニュアル化する。投票立会人についても公募など選任方法を検討する。

### ◎小中学校GIGAスクール推進費

【質疑】 学校への配置計画は。

【答弁】 4月中に2500台、6月中に残り8469台配置予定。まず、中学校3年生、小学校6年生へ配置する。

【質疑】 タブレットの持ち帰りは。

【答弁】 GIGAスクール研究指定校に肥前中学校が指定予定。そこで、試験的に行い、その後検討。LTE環境が悪い家庭へは、改善する機器を貸与する。

### ◎近代図書館特別展図録売払収入

【質疑】 特別展開催時に図録を作っているが今後の考え方は。

【答弁】 平成29年度以降は作成していない。巡回展など特別展の内容によっては図録を作成する【質疑】 図録の在庫については。

【答弁】 平成8年からの在庫が約1万冊ある。ホームページ、図録コーナーなどで販売しているが売れていない。

### ◎情報システム管理費

【質疑】 情報政策監の活用状況は。

【答弁】 1月から3月は、全庁的なデジタル化、IT化の検証。その中で各課の要望については、取り組み段階まで進んでいる。次年度は、新庁舎の総合窓口の課題整理と提案。残り2年は今後の展開について協議しながら進める。

### ◎新市民会館(仮称)整備1期事業費

【質疑】 基本、実施設計の発注形態は。

【答弁】 公開での公募型プロポーザル方式。地元企業の取扱いについては、2社以上のJVという方式で検討中。仕様書、評価書については、業者委託にて作成。業者選定には3ヶ月ほど必要。

【質疑】 基本設計の市民への周知は。

【答弁】 基本計画策定委員会、各作業部会の方々に意見を聞く場を設ける。令和3年度中には基本設計を終え、パブリックコメントを実施する。

【質疑】 供用開始が遅れるようだが。

【答弁】 再度工程の精査を行い、設計が21ヶ月、建設工事が24ヶ月必要となり、令和7年10月供用開始予定。

### ◎からつ力向上推進費

【質疑】 大学連携による地域連携ワークショップの内容と継続の必要性は。

【答弁】 観光をテーマに早稲田大学と行う計画。コロナ禍の中での観光の在り方について提案を求める。単年ではなく、大学の研究室などで、数年かけて解決策を提案する仕組みを検討中。

### ◎防災情報ネットワーク整備費

【質疑】 防災ラジオを避難行動要支援者へ郵送されたが使用方法などは。

【答弁】 必要性、使用方法の指導を、ケアマネージャー、介護支援員へ依頼。

【質疑】 一般市民分は公民館単位での配布だが時期は。

【答弁】 令和3年度購入数2万4000台予定。納入スケジュールは未定。納入数が分かった時点で地区ごとに配布。

### 《現地調査》

・浄水センター(二太子)  
・旧大成小学校(富士見町)  
・新浜玉市民センター(浜玉町)

# 予算等特別委員会審査報告

## 都市整備分科会

### ◎道路照明管理費

【質疑】 事業の内訳は。

【答弁】 照明灯の電気料、修繕料、防犯灯の補助。

【質疑】 LED化の進捗は。

【答弁】 令和2年度末で照明灯全体の37%の3418基を交換している。

【質疑】 今後の計画は。

【答弁】 LED化が終わっていない照明灯の基数が5701基ある。1年間で400基程度のLED化を行っており、全か所完了までに15年程度かかる予定。

### ◎道路新設改良費

【質疑】 予算がつきにくいと聞いているが原因は。

【答弁】 歳出の目的を絞った交付金の配分がなされていることが、予算配分が減少している主な原因。

【質疑】 浜崎駅南北線外2路線道路改良費の進捗状況は。

【答弁】 浜崎駅南北線自由通路の桁架設、上屋の鉄骨工事、エレベーター棟の基礎が完成。浜崎駅南口のアクセス道路の一部が完了している。

### ◎令和3年度唐津市水道事業会計予算

【質疑】 給水量の推移は。

【答弁】 平成30年度から令和元年度で2.1%、令和元年度から令和2年度で0.7%減少。

【質疑】 給水戸数の推移は。

【答弁】 大体横ばいの状態。

【質疑】 配水管の総延長と今後の予定は。

【答弁】 114.8km。老朽管更新基本計画の対象外でも漏水多発箇所は改良していく。

### ◎令和3年度唐津市下水道事業会計

【質疑】 建設改良費の事業内容は。

【答弁】 長寿命化を図るため、浄水センターの消化タンク、中央監視装置の更新工事。

【質疑】 更新時期の考え方は。

【答弁】 法定耐用年数に1.5倍を乗じた年をめぐりに機能診断し判断する。

### 《現地調査》

・浜崎駅(浜玉町)  
・唐津城(東城内)  
・浄水センター(二太子)

# 予算等特別委員会審査報告

## 産業経済分科会

◎さが園芸農業者育成対策事業費  
質疑) 事業内容は。

答弁) 収量・品質向上並びに省エネ・省力化技術の普及を進める農業者や新規就農者、規模拡大を目指す経営体を育成するために必要な機械施設等の整備に対し支援するもの。①新しい技術を活用した規模拡大や機能高度化の取り組みを支援する「先進的モデル経営体育成対策」②就農5年以内の新規就農者による規模拡大や機械装置の導入を支援する「新たな園芸農業者育成対策」③所得向上に向けた収量・品質の向上、低コスト化に必要な施設等の整備を支援する「経営力向上志向経営体育成対策」の3事業がある。

質疑) 受益者戸数と金額は。

答弁) 38件で、受益戸数は161戸。4億2000万円。

◎明日の農業者支援事業費

質疑) 大型トラクターの講習を唐津で出来ないか。

答弁) 佐賀農業大学での講習の割り当てが毎回2〜3人程度で、順番が詰まっている。これまで、要望してきていないが、これから県や大学に声をかけたい。

◎農業振興まつり補助金

質疑) ふるさとまつりと農業振興まつりの違いは。

答弁) 農業振興まつりは、当初は産業振興ということであったが、実際のところ地域振興という面も大きい。質疑) そうであるならば、見直すべきでは。

きでは。

答弁) 現在、未来創生部と経済観光部、農林水産部で令和4年度の事業に向けて調整協議中。

◎コスメティック産業振興費

質疑) JCCの成果について。

答弁) 企業誘致として8企業と7起業があり、これまで82人の雇用につながっている。

原料については、加唐島のツバキオールの採取が馬渡島・高島にも広がり1.5トンの量が採れるようになった。国際取引では、現在までに37社85件の輸出がされている。

質疑) 費用対効果は。

答弁) 市はこれまで7年間で、5億円ほど支出している。経済効果として、10年間で17億5000万円を見込んでいる。ツバキオイル価格が、2年前より2倍に上がっている。

◎唐津ブランド推進事業費

質疑) ブランド認証状況について。

答弁) 当初25品目があったのが、現在22品目になっている。

質疑) 減った原因と現在の取り組みは。

答弁) 減った原因は、事業者の市外移転などによるもの。販路拡大に力を入れ、唐津の認知度を上げていきたい。

《現地調査》

- ・ NPO法人唐津・玄海観光交流社 (呼子町)
- ・ 佐賀牛いるはファーム (肥前町)

# 予算等特別委員会審査報告

## 市民厚生分科会

◎火葬場維持管理費

質疑) 各施設の耐用年数を超える場合の方向性は。

答弁) 大平山は残す。他の施設については立地条件等の確認を行い市の方針を決定。その後、統合や廃止の場合は住民説明会を随時行う。

◎清掃センター維持管理業務費

質疑) 焼却施設の耐用期限は。

答弁) 令和10年。

質疑) 第一最終処分場の漏水対策の内容は。

答弁) 一番の問題は処分場内に水が溜まったままとなっていること。水を抜いて乾燥させる等の適正化を行えば、漏水対策としてシートを貼り替えることなど周りへの影響を抑えられると考える。令和3年度は、それらの状況把握と整理を行い、シート貼り変えの大工事とならない方法の検討を行う。

質疑) 工事スケジュールは。

答弁) 令和2年度と3年度を基本調査期間、令和4年度を設計期間、令和5年度から7年度までの3年間で改修工事を予定。

質疑) 佐賀県と意見交換などの連携は。

答弁) 市が責任を持って対策を行っていくことで一定の理解を得ている。

質疑) 清掃センター全体が抱える課題は①焼却施設の長寿命化問題。②第一最終処分場の漏水対

策問題、③現焼却ゴミの搬出先問題等がある。まずこれらを明確にするためにも予算を分けて計上するべきでは。

答弁) 方向性を決めていく。

◎国民健康保険特別会計

質疑) 収納率の推移は。

答弁) 現年度と滞納分を合わせて平成27年度が80・71% (現年度のみでは94・67%)、平成28年度が82・74% (同94・92%)、平成29年度が84・39% (同95・74%)、平成30年度が87・72% (同96・55%)、令和元年度が89・18% (同96・36%)。

質疑) 新型コロナウイルスによる影響と対策は。

答弁) 相談が増えてきている。対策としては特例として市税の1年間の徴収猶予制度があり申請を受け付けている。

質疑) 申請の要件は。

答弁) 収入が前年に比べて20%以上減少した月がある方。さらには納税が困難な方。また申請をされた以降、納付期限が来るもの等が要件となる。

質疑) 令和3年度国民健康保険税率等の検討状況は。

答弁) 令和3年度は改定しないこととしている。

《現地調査》

- ・ 旧入野保育園 (肥前町)
- ・ やまのもり保育園 (肥前町)
- ・ 佐志保育園 (佐志)

# 意見書

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

## ■ 新型コロナウイルスワクチンに係る接種体制等の構築を求める意見書

新型コロナウイルス感染症については、世界各国で変異ウイルスが発見されるなど世界的規模で広がり続け、今なお終息の時期が見通せない状況である。

我が国においても依然として厳しい局面にあり、現在の感染者数はピーク時から減少しているものの鈍化の傾向がみられ、引き続き感染拡大防止と経済活動を両立させることに注力する必要がある中、ワクチン接種に関して政府の基本方針が示され、すでに医療従事者への先行接種が始まったところである。今後は、基本方針の接種順位に従いワクチン接種が進められることとなるが、感染症終息に向けて、ワクチン接種には大きな期待が寄せられている。

一方で、ワクチン接種の実施主体となる市と関係者の役割分担をはじめ、接種場所や接種方法など、円滑な接種のための準備等に万全を期さなければならぬが、国からの情報に不確定な部分が多く、不安を抱えたまま準備を行っている状況である。

また、唐津市は離島も抱えており、離島における接種体制の確保やワクチンの配送及び管理についても苦慮しているところである。

国におかれては、迅速かつ適切な情報提供に努めていただき、安全性の確保と併せて国民の不安解消に努めていただくとともに、財政面はもちろんのこと、ワクチン接種体制や流通体制の構築に向けた実効性のある支援を行うよう特段の措置を強く要望する。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

## 議会早わかり用語集

### 議案とは

議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。

### 専決処分とは

議会が議決または決定すべき案件について、議会を招集する時間的な余裕がないとき、市長が代わって意思決定することです。専決処分をしたときは、次の議会に報告して、承認を求めます。

### 一般質問とは

議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて報告や説明を求め、または質問することです。定例会のみ行われます。



### 委員会とは

議会に提出された議案などを、少人数の議員で専門的・能率的に審査するために設置される議会の内部組織のことです。常任委員会などがあります。



# 一

# 般

# 質

# 問

3月定例会の一般質問は、3月10日～15日の4日間行われ、20名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

#### ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
ポ企...ポータル企業局長、教育...教育部長  
選管...選挙管理委員会事務局長  
農局...農業委員会事務局長

高速インターネット環境について



岡部 高広  
(清風会)

**質問** 管内閣は国全体のデジタル社会の形成のため「デジタル庁」を発足される予定。今後のデジタル化によりインターネット環境の充実が必要だが、現在の整備状況は、**政策** 市には地元通信事業者は2社。通信速度は最高30メガと160メガ。他の民間事業者は最高1ギガ。**質問** 地域によって使用環境に差があるが。**政策** 市内全域で1ギガサービスが受けられる整備は重要項目の1つ。**質問** 離島の整備状況は。**政策** 光と同軸ケーブルを併用したHFC方式。今後は島内も全て光ケーブルで整備し、1ギガサービスの環境を整える方針。**質問** 今後の人口減少や高齢化社会では環境の充実が必要となるが整備の考え方は。**政策** 1ギガサービスの整備は市民の生活基礎で、

豊かな生活に寄与する。最善の整備については民間事業者も含めて協議中。職員の兼務辞令について**質問** 市職員の兼務辞令の発令の考え方は。**総務** 新型コロナウイルス対策、災害復旧関連や市民センター1分室業務など。**質問** 兼務している職員数と1人の最大兼務数は。**総務** 今年度は325名、兼務の最大は5つ。**質問** 他市の状況は。**総務** 取扱いは本市と同様であり、兼務の数は多くても100人程度。**質問** 重要な施策は着実な推進を図るため、専属の課を設けるべきでは。**市長** 組織体制の整備は、関係部署が強力に連携し、専属の組織が必要と判断する場合はできる限り対応したい。



公共施設の有効利用について



江里 孝男  
(志政会)

**質問** 有効活用の協議は。**保健** 多用途での検討や全庁的な活用希望紹介及び解体などを検討した。**質問** 黒岩「いきいき館」の貸付額は。**保健** 土地、建物で約284万6千円である。**質問** 有効利用のため減額貸付はできないか。**保健** 条例に基づき慎重に判断する。**質問** 相知保健センターの利用状況は。**保健** 81回の利用で延べ3802人が利用。**質問** 年間280日が休館状態である。検診など交流センターでできないか検討し、他の用途への変更も考えるべきでは。**保健** 検診が交流センターでできるのか検討する。**質問** 相知市民センター別館は、現在使用されていない。新市民センターについては、別館を改修してできないのか。**総務** 新市民センター



旧相知いきいき館

舎の整備手法の一つとして検討する。**質問** 現在の庁舎敷地は、浸水区域となっており、建設は不可能である。庁舎移転となると住民合意を得るために多くの時間を要する。早急に方針を出していただきたい。**総務** 令和3年度に検討委員会を開催し、候補地の選定、整備手法について協議を進めたい。**質問** 貸付額の計算では、残存価額の問題で、買い付け額が高額になっている。そのため有効利用が進まない。柔軟な貸し付けはできないのか。**市長** 使わなくなった公共施設の活用については、公共施設再編を進めるうえで不可分の課題である。今後課題を整理して対応する。



久保美樹 (志政会)

小児の任意のワクチンに対する助成金について

**質問** おたふくかぜ、インフルエンザに罹った場合の後遺症は。

**保健** おたふくかぜでは無菌性髄膜炎、脳炎、難聴。インフルエンザでは発熱、頭痛、全体倦怠感、筋肉痛、中耳炎、急性脳症など。

**質問** 任意とされているわけは。

**保健** おたふくかぜワクチン接種後の無菌性髄膜炎の発症、インフルエンザワクチン接種後の副反応が問題視されている。

**質問** それぞれの対象年齢や接種費用は。

**保健** おたふくかぜワクチンは、1歳以上で1回、就学前に2回目の接種を推奨、1回あたり5000円から7000円。インフルエンザワクチンは生後6か月以上で毎シーズン接種。13歳未満は2〜4週間の間隔で2回、13歳以上で原則1回、3000円程度。



**質問** それぞれの費用の県内の助成状況について。

**保健** おたふくかぜは、県内では無いが、久留米市、粕屋町などで3000円を上限に1回。インフルエンザは、対象年齢が異なるが、県内7市で助成。助成額は1回あたり1000円から2000円の助成がある。

**質問** 今後の助成に対する本市の考えは。

**保健** おたふくかぜワクチンについて国は、より安全性の高いワクチン株の導入をめざしており、現在、安全性などについて十分なデータが揃っていないことが、定期接種化のハードルとなっている。実施している自治体の状況を調査したい。インフルエンザについても実施している自治体の状況を参考に検討したい。



黒木初 (日本共産党 唐津市議員)

保育士への支援金について

**質問** 佐賀県の新型コロナウイルスウィルス感染症対策対応佐賀県型エール交付金事業費の概要は。

**保健** 感染予防に取り組み職員に一人6万円を支給。対象施設は医療機関、宿泊療養施設、介護施設、障害者支援施設、保育所、幼稚園、放課後児童クラブ、保護施設、地域共生ステーション、調剤薬局、血液センター、福祉タクシー等。非課税所得で一人6万円満額支給する。

**質問** 保育士に支援していることは。

**保健** 保健衛生用品や経費支援は行なっている。

**質問** 市独自の上乗せ追加支援金の給付は。

**保健** 予定なし。通学路の歩道管理について

**質問** 通学路の安全確保について。

**教育** 通学路交通安全プログラムを実施している。

**質問** コンクリート製張り出し歩道などの点検は、都市部、トンネルや橋は行なうが、歩道の点検は行っていない。

**質問** 歩道の土台に異常がある時はどうするのか。

**都市** 応急的対策を行う。給食費無償化について

**質問** 給食の実施状況について。

**教育** 市立小中学校51校に給食、第一、第五中学校は選択式給食。

**質問** 県内で給食費無償化を実施している市町は。

**教育** 県内7町。部分的に無償化をしている市町もある。

**質問** 小学校のみ無償化また、小学6年生限定で無償化実施は。

**教育** 小学6年生を対象で無償化した場合、年間約5800万円かかる。

**市長** 第一、第五中学校の給食環境を整え検討。



中川幸次 (公明党)

行政のデジタル化について

**質問** 唐津市におけるデジタル化の進捗状況は。

**政策** リモート会議を活用し、業務に要する時間や費用の削減に努めている。新年度5月から本庁舎や各市民センターでキャッシュレス決済の利用開始を予定している。

**質問** 新庁舎のスタートに合わせた取組は。

**政策** 新庁舎にあわせ、ICTを活用したワンストップで手続きができる届出総合窓口システムやマイナンバーカードを利用することで、各種証明書を取得できるシステム導入の最終調整を行っている。オンラインによる電子申請は、令和5年2月のサービス利用開始を目標に調整を行っている。

**防災対策について**

**質問** 唐津市の防災マップには、高潮に対する想定がないが、市の考えは。

**総務** 「水防法」に基づく高潮の想定については、

佐賀県が設定作業中で、本市の高潮による被害想定が公表されれば、防災マップを見直す。

**質問** 玄海原子力発電所10キロ圏内については、60ミエ戸別受信機が貸与されているが、ラジオ機能付きの280ミエへの更新はできないのか。

**総務** 来年度の配布完了後の在庫状況を見ながら希望される方への対応を考える。

地域づくりの推進について

**質問** 地域の未来づくり推進事業交付金の今後の方向性は。

**未来** 事業終了後、地域課題の分析結果や交付金事業の課題や成果の検証を基に、地域支援のあり方を再度検討し、新たな制度の構築を進める。



ラジオ機能付きの280MHz戸別受信機



宮本悦子 (公明党)

コロナ禍におけるがん検診について

**質問** 今年度の実施状況と受診者の推移は。

**保健** 感染防止対策として、5月6月の集団検診9会場36日間を中止し、1会場の受診者数も制限して実施。全てのがん検診において、前年度の31%、42%減となっている。

**質問** 受診率低下のままでは早期発見で救える命も守れなくなるのでは。受診率向上にむけて今後の取組みは。

**保健** 令和2年度の後半にはリコールの案内が出来なかつたが、感染予防対策や会場の受け入れ態勢を整えながら受診勧奨に努める。

**質問** 唐津市でも特定健診とがん検診を集団検診で同時に実施しており、受診率向上のために、ナッジ理論を用いたオプトアウト方式の受診勧奨法を取り入れてはどうか。

**保健** 検診案内通知書の工夫が必要と考えている。

例えば、各種検診をセツトした「総合検診」と称するなど、市民の皆様の行動変容を促すような検診案内を検討する。

子宮頸がんワクチンの接種について

**質問** 昨年6月、対象者が定期接種として、接種する・しないを選択できるように求めているが、その後の周知方法は。

**保健** 子宮頸がんワクチンの定期接種対象者は小学6年生から高校1年生の女性。平成25年以降個人通知はしていなかつたが、本年2月に中3女子に通知文書とリーフレット等を郵送した。令和3年度は中3と小6に、4年度は中3と中2と小6に、5年度以降は小6に郵送予定。今後HPや行政放送、保健だより等を活用し周知を図る。



伊藤泰彦 (清風会)

養護老人ホーム寿光園について

**質問** 民間移譲に向けて再公募される養護老人ホーム寿光園とデイサービスセンター両施設について募集要項の変更点は。

**保健** 両施設とも再公募の時期を、令和3年3月1日から5月14日まで統一した。また、前回は公募資格を市内に限定していたが、今回は市内外を問わないように拡大した。

**質問** 両施設の今後の民営化に向けたスケジュールは。

**保健** 今年7月には、事業者を決定し来年4月1日の民間移譲を予定している。

虹の松原について

**質問** 松原内に木製の柵が設置された経緯は。

**経観** 佐賀森林管理署が平成15年ごろ、松原内にモトクロスバイクが進入するのを防ぐため設置した。

**質問** 今後、老朽化した

木柵の更新はどうするか。  
**経観** 佐賀森林管理署に更新を依頼したが、「予算の関係で全面的な更新は難しい。老朽化した木柵を撤去し、車両進入禁止の看板を設置したい」という考えだ。

唐津市長選挙・唐津市議会議員選挙について

**質問** 一部の投票所で男女別に分けて投票の受けをした理由と、その数は。

**選管** 各投票所から男女別の投票数を報告させる目的で、事務を簡略化した。67か所のうち11か所で実施した。

**質問** 今後男女別の受付けについての考え方は。

**選管** 次回の選挙では、男女別で分けずに職員1人で受け付けをし、事務を改善する。



酒井幸盛 (展望会)

市長の市政運営方針の問題点について

**質問** 令和3年度一般会計の予算総額が、729億4814万2千円となり、前年度当初予算より、36億5171万1千円、53%の増となっているが、市長の予算増に対する認識を伺いたい。

**市長** これからの財政運営については、今回、財政の健全化へ向けた「柱」として「行財政改革」と「公共施設の再編」を掲げており、強い覚悟をもって取り組み、令和の新しい未来へ向け、しっかりと土台をつくっていききたい。

**質問** 市長の財政に対する危機感が感じられないが、市債(借金)残高は、令和3年度末で、895億1988万円と過去最高となっている。公共事業の積み増しで、市民サービスの後退が懸念されるが、事業見通しの作成については、市長の就任以来、何回も「実施計画が

必要」と言ってきたが、個別の事業計画において、同等の内容を担保するので、計画は策定しないとの答弁の繰り返しであった。そこで、12月議会でも、せめて、個別計画を合わせた、向こう5年の後期計画の見通しを示す必要があると思うが、示すことが出来ないのかと言う質問に対して、事業見通しとして示すように、財務部と協議し検討したいと答弁されたが、その後、どのように検討したのか。

**政策** 財務部との検討に着手しているが、現時点では、内容は決定していない。財務部において、中長期的な視点に立った計画的な行財政運営を行うために、財務部とその内容及び時期について検討を進めていきたい。



唐津市議会議場



原 雄一郎  
(志政会)

子どもの居場所づくりに  
ついて

**質問** 放課後児童クラブ  
における待機児童の数と  
今後の見込みは。

**保健** 学校別では鏡山小  
学校7人、成和小学校  
21人、浜崎小学校4人、  
名護屋小学校5人。令和  
6年度頃までは利用児童  
は増加していく予測なの  
で、今後も待機児童が発  
生する状況が続く見込み。  
**質問** 待機児童解消のた  
めの対応は。  
**保健** まず学校内に余裕  
教室があれば担当の子育  
て支援課が、教育委員会  
や学校と協議をする。次  
に学校周辺に利用できる  
施設がないか調査検討す  
る。

**質問** 別の事業として教  
育委員会が担当する「放  
課後子ども教室」がある。  
国の指針では「教育委員  
会が主導して『放課後児  
童クラブ』と『放課後子  
ども教室』とを一体とし  
た運営を推進すること」  
となっているが現状は。

**教育** 連携は一部にとど  
まり余裕教室が十分に活  
用されていない。二つ  
の事業を包括した「子ど  
も総合プラン」があるが、  
このプランを積極的に推  
進する必要があると考  
える。

**質問** 子どもを支援する  
仕組みが、保健福祉部と  
教育委員会とで分かれて  
いては連携に不具合が発  
生する。他市の事例をみ  
ても教育委員会が一括し  
て担当している市もある。  
唐津市も担当課を一つに  
し、その担当は教育委員  
会にするべきでは。

**政策** 検討していきたい。  
**＜その他の質問＞**  
◎子どもの活動応援につ  
いて  
◎企業版ふるさと納税に  
ついて

◎企業版ふるさと納税に  
ついて



浦田 関夫  
(日本共産党  
唐津市議員)

峰市長の二期目の市政に  
ついて

**質問** 二期目の選挙公約  
は具体性が欠ける。

**市長** これまでの五つの  
公約に「地域力」を加え  
て、6月議会に具体的な  
内容を示したい。

**質問** 一期目は「市長報  
酬2割削減」を実施。二  
期目も実施するのか。

**市長** 公債費率、将来負  
担比率が改善しつつある  
のでおこなわない。

**質問** 鎮西と呼子の市民  
センターの統廃合につい  
て「疲弊に拍車がかかり  
反対」との意見もある。

**政策** 両地域は似かよっ  
ているので住民説明会な  
どで理解を得たい。

**質問** 男女共同参画の推  
進に向けた取り組みは。

**市長** 政策決定の場に女  
性の参画促進に努めたい。  
オリンピック関連準備の  
課題について

**質問** 聖火リレーの準備  
状況は。

**未来** 5月9日午後7時  
10分に市民会館を出発。

30分かけてホテル&リゾ  
ーツ佐賀唐津横広場まで走  
行する。辞退者はいない。  
大規模校における諸課題  
について

**質問** 鏡山小学校は児童  
一人当たり運動場面積が  
極めて狭いため、休み時  
間などは学年交代で利用  
するなど教育環境が劣悪  
である。市教委の認識は。

**教育** 教育活動に支障が  
出てくる場合がある。

**質問** 鏡山小の5年後の  
予想児童数は。

**教育** 令和7年度に10  
53人。この数字は、各  
校区の未就学児童から推  
計したもので、住宅の造  
成などで変動する可能性  
がある。

**質問** これ以上児童数を  
増やさないために、政策  
的に周辺学校へ誘導策は。

**教育** 今後、対応を検討  
したい。



改築工事がすすむ鏡山小学校とプレハブ校舎



宮原 辰海  
(志政会)

新過疎法について  
**質問** 新たな過疎法の概  
要について。

**未来** 過疎地域について、  
総合的かつ計画的な対策  
を実施し、過疎地域の持  
続的発展のため制定され  
た新たな法律。

**質問** 過疎地域指定によ  
るメリットは。

**未来** 人材の確保・育成、  
情報通信技術の活用、再  
生可能エネルギーの利用  
促進等の項目が追加され、  
過疎地域持続的発展市町  
村計画を策定することで  
過疎対策事業債の活用が  
可能となる。

**質問** これまでの過疎債  
は、どのような事業に充  
当されてきたのか。

**未来** 橋りょう長寿命化  
事業や小学校改修事業の  
他、子どもの医療費助成  
や指定文化財維持管理な  
どのソフト事業に充当。

**質問** 新庁舎の必要性に  
ついて。

**総務** 厳木市民センター

管内には耐用年を超過す  
るなどした施設が数多く、  
耐震性の不安や老朽化に  
よる安全性の低下、多様  
化するニーズに対するサー  
ビス低下が課題となっ  
ていた。財政への負担軽減  
を図りながら点在する施  
設を集約して複合施設を  
整備することが有効と考  
え、平成31年3月に庁舎  
建設基本計画の策定に至  
った。

**質問** 建設の実現化に向  
けたスケジュールにつ  
いて。

**総務** 公共施設再配置計  
画において、令和9年度  
までに新庁舎を建てる方  
針。財源を含めた諸課題、  
特に財源については今回  
の新過疎法に基づく過疎  
債の一部活用の可能性も  
あり早期の課題解決を図  
り、建設の実現に向けて  
鋭意努力する。



厳木市民センター



井上裕文 (清風会)

JR路線維持について

【質問】唐津、筑肥の両線の一部区間で利用しづらくなり、さらに利用者が減る悪循環に陥っている。JR路線だけでなく、車、バス、飛行機などを含めて交通網の在り方を考えなければならぬ。公共交通網の再編状況は、

【未来】路線バス再編が市内全域で近く一巡する。地域住民の声をいかに反映するかが課題だ。

【質問】第3次唐津市定住自立圏共生ビジョンについて

【質問】ビジョンの下、どのように人口減少対策を進めるのか。

【政策】生まれる子どもの数が亡くなる人に比べて少ない「自然減」と、市外に出る人より市内にやってくる人が少ない「社会減」が重なり、市全域で人口減が進んでいる。市には、点在する集落をどうするかという問題や交通網の整備、医療体制構築など多くの課題がある。各地域が特性を生かして

連携し、市全体の定住化を図ることで人口減少対策につなげたい。エクセルファイルの改善点について

【質問】表計算ソフトを用いたにもかかわらず、紙での印刷を想定した様式「神エクセル」は使いづらい。唐津市を含めた公的機関が多いが、改善の意向はあるのか。

【政策】市のホームページに掲載しているものは順次改善したい。

【質問】公文書の西暦表記が進んでいないことや、押印を求めるケースが多いことも公的機関特有の問題だ。

【市長】人口減少が進む中、新たな行政の姿を実現するために慣行にとらわれず、行政改革を進めたい。



山下壽次 (清風会)

租税の負担軽減について

【質問】市内の経済状況の見通しは。

【経観】新型コロナウイルスの影響により厳しい状況。令和3年は回復が期待されるが感染症拡大の下振れリスクに注意が必要と推測する。

【質問】軽減措置の概要は。

【市民】国の緊急経済対策における税制上の措置。

【質問】確定申告で収入状況が判明。独自の軽減措置は。

【市民】市独自の措置は判断が非常に困難。納税に関して柔軟かつ適切に対応していきたい。

【セーフティネット加入促進について】

【質問】農業者や漁業者を対象としたものは。

【農水】農産物収入には「収入保険制度」等、漁業者には「積立プラス」と呼ばれる漁業収入安定対策事業等。

【質問】加入促進の要因は。

【農水】経営規模によって保険料が高額になる。

【質問】積立プラスの概要は。

【農水】共済限度額とは別に、より緩やかな「払戻判定金額」がある。補償金は漁業者と国が1対3で積立てた積立金を原資として払戻。

【質問】加入低迷の要因は。

【農水】小規模な漁業経営体が多く、加入メリットを感じないのでは。

【質問】加入促進の取組は。

【農水】安定経営に有効な手段。制度加入を「推進するべき」という立場。先行事例を参考にし、加入者の増加への有効な支援策を研究していきたい。



大西康之 (志政会)

中心市街地について

【質問】唐津市ふるさと会館「アルピノ」の民間移行と施設リニューアルについての方向性について

は、公募の方法、事業用借地権の期間、事業者の提案で求める事項とレンタル比の関係など、再考する必要があるのでは。

【経観】民間移行の基本方針と事業目的の方向性は保持しつつ、具体的な作業については、令和3年度中により詳細に精査、再考し方針整理を行う。

【質問】アルピノがある唐津駅北口周辺整備についての考えは。

【経観】駅南北の連動性や、駅北口から中央商店街入口方面へ誘導という点が課題。アルピノホールが曳山展示場となるので、その観覧者を中央商店街へ導くアイデアも併せ、一体整備に向け方針づくりに取り組む。

【質問】文化財保護について

【質問】新聞報道で、佐賀県重要文化財旧三菱合資

会社唐津支店本館が唐津市総合教育会議で、現地修理・活用する方向性で一致した。現地修復5億3400万円移築9億600万円とあるが移築可能か。

【教育】移築に関しては、テラゾーやレンガ基礎の忠実な原型復旧に具体的な方法がない。移築費用は他の事例をもとに概算算出。文化財の価値を損なわずに移築できない。

【質問】みなとまちづくり懇話会や地元との協議は。

【教育】総合教育会議で、市長と教育委員の意見交換のために議題とした。決定事項と受け取られかねない形となり反発する。みなとまちづくり懇話会をはじめ、関係者にお詫びしたい。今後、みなとまちづくり懇話会、地元住民へ十分に説明し修復を進めていく。



旧三菱合資会社唐津支店本館



青木 茂  
(志政会)

新型コロナウィルスワクチン接種について

**質問** 4月には65歳以上の市民からの接種が始まる。ワクチン供給量がはっきりしない中でどの様に進めていくのか。

**保健** 現時点では高齢者施設からの接種を検討している。その後、状況を判断し、年齢を区切り接種券を送付し進める等の対応を検討している。

**質問** 施設職員も同時に接種を検討すべきでは。

**保健** ワクチンの量に応じて検討していく。

**質問** 接種場所の選択方法と、会場への送迎体制の考えは。

**保健** かかり付け病院等での個別接種と、保健センター等での集団接種については、自身での判断と考えている。個別接種は直接医療機関に予約。集団接種は市設置のコールセンターへの予約となる。送迎については集団接種について検討していく。

**質問** 接種に対し、市の人的支援体制が求められる。市長の考えは。

**市長** 応援体制を構築していく。

**質問** 基礎疾患のある方々への接種受付の考え方は。

**保健** 本人の自己申告での受付となる。

**質問** 接種者の状況等の管理方法は。

**保健** 市の健康管理システムを基本として行う事としている。

**質問** ワクチン接種に関する情報提供対応が、重要と考えるが。

**保健** 周知を図りたい。  
**質問** ワクチン接種済み証明カードの配布に対する考えは。

**保健** 対策を検討している。



白水 敬一  
(公明党)

コロナ禍での国・県支援事業の活用について

**質問** 唐津市・国・県の支援事業の周知と効果は。

**経観** 市報や行政放送・HP・新聞折り込みチラシ等周知をして、雇用の維持と事業の継続、観光客の誘客と消費の喚起に一定の効果があった。

**質問** 県の事業「エッセンシャルワーカー」の支援内容と周知は。

**保健** 医療・介護・福祉・保育等の職員への一人6万円の支給。市内対象者は約1万1千人、積極的な周知をしていく。

**質問** 専決事業予算約7億円の進捗状況は。

**保健** 接種券等の印刷、封入業務、予約システム構築、管理業務、コールセンター業務は随意契約を行った。ワクチン運搬廃棄物処理業務も検討している。

**質問** 接種計画の策定は。

**保健** 現在65歳以上の接種計画を策定中。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。

**質問** コールセンターの設置は。

**保健** 3月12日設置。連携充実させていく。

**質問** 自宅療養者、介護施設入居者への対応は。

**保健** 在宅療養者は主治医による在宅で。入居者は嘱託医による施設内での接種を考えている。

**質問** 接種証明書を発行は。

**保健** 接種券に添付の接種済証に接種日や医師名等の情報を記載し渡す。

**その他の質問**  
◎生活困窮者支援について

封入業務、予約システム構築、管理業務、コールセンター業務は随意契約を行った。ワクチン運搬廃棄物処理業務も検討している。

**質問** 接種計画の策定は。

**保健** 現在65歳以上の接種計画を策定中。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。



石崎 俊治  
(志政会)

地域振興について

**質問** 各市民センターにおいて、合併前と合併後では地域の様相はどう変わったか、又今後の地域振興のための課題は何か。

**各市民センター長** 共通して、商店の衰退や人口減が進んだ。今後は地域資源等を活かしながら、地域の活性化にどうつながっていくのかが課題。

**質問** 政策部として各地域の課題解決に向け、どう取り組んで行くのか。

**政策** 地域の課題をエリアごと詳細に分析し、それに基づき提言を踏まえ、課題解決に向け官民一体となり進めていきたい。

**質問** 地域の衰退を止めるためには、移住定住の促進、起業へ対応や企業誘致への取り組みが必要。市内全域に大容量の高速インターネットの整備が急務だと思いが整備に向けてのスケジュールは。

**政策** 市内全域への光ケーブル化は、今官民で協議中だが財源等の確保を念頭に令和7年度の工事完了を目指している。

**質問** 市長は就任当時から市民センターの強化を政策の大きな課題として来られたと思っております。今、各市民センターより出された課題解決に向け、どう取り組んで行くのか。

**市長** これまで、センター長を専任にし、地域振興の予算の創設等に取り組んできた。地域には、様々な課題があると捉えており、センター長には、常日頃から地域へ向き合い、声をしっかりと聞いて施策に反映させるよう指示している。さらに、地域が誇る資源を活かし、連帯感を醸成し、地域の活力を図り持続可能なまちづくりを目指したい。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。

頭に令和7年度の工事完了を目指している。

**質問** 市長は就任当時から市民センターの強化を政策の大きな課題として来られたと思っております。今、各市民センターより出された課題解決に向け、どう取り組んで行くのか。

**市長** これまで、センター長を専任にし、地域振興の予算の創設等に取り組んできた。地域には、様々な課題があると捉えており、センター長には、常日頃から地域へ向き合い、声をしっかりと聞いて施策に反映させるよう指示している。さらに、地域が誇る資源を活かし、連帯感を醸成し、地域の活力を図り持続可能なまちづくりを目指したい。

**質問** 接種計画の策定は。

**保健** 現在65歳以上の接種計画を策定中。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。

**質問** 接種記録システムの構築は。

**保健** タブレット端末を配布し、接種者の登録で情報がわかるシステム。このシステムに対応できるように改修等の作業を進める。

**質問** 接種記録システムの構築は。



榑崎三千夫  
(清風会)

予算編成の過程について  
【質問】通常予算編成の過程について伺いたい。

【財務】市長より編成方針が示され各部の方針を決定し、予算要求書を作成し、係長、課長、部長査定を経て市長査定で決定。

【質問】予算編成は慎重に審議されているが、新規事業、唐津のPR等の取組みには、若い人の斬新なアイデアが市政発展につながると思うが、取り組みについて伺いたい。

【総務】市が実施している研修は、政策立案能力向上研修、管理職コーチング研修等。佐賀県市町村振興協会が実施する公共MBA研修、階層別研修、新任課長研修、職員管理者研修等も受講している。

平成30年度から、行政調査委員会、平成29年度から40歳以下の若手職員で「未来づくり研究会」を立ち上げている。

【質問】「未来づくり研究会」の成果は。

【政策】3年間で、19の提案があつている。

【質問】人口減少は全国的な問題で、特に農業問題は深刻であるが。

【農水】少子化や高齢化で「担い手・後継者不足」「農業労働力不足」「耕作放棄地」の問題がある。

【質問】コロナ禍で都会に住む人の考えが変化し、移住に関心のある人が多

いと新聞記事もあるが、【未来】都市圏からの移住に関心がある人は、3割を超える結果が出ています。

【質問】農業は後継者不足で耕作放棄地が増え、所有者不明の土地が増えて

いる。国の対策は。

【農水】相続登記を義務化、相続を望まない土地の国庫への帰属、共有者が一部不明でも取得、売却ができる法改正を、今国会に提出の予定である。

【質問】再編に係る年度目標の設定をどう考えるか。

【政策】再配置計画の見直しにあわせ、年度目標を設定したい。

【質問】組織体制の強化など必要と考えるがどうか。

【政策】再編推進、資産活用、施設の管理を一体で行うことができる組織の

見直しにあわせ、民間活用を図っていく。

【質問】施設使用料の見直し時期はいつごろか。

【政策】令和5年度からの適用に向け、事務を進めている。

【質問】令和5年度からの適用に向け、事務を進めている。

【七山歯科診療所問題について】

【質問】休業が続いているが再開できない理由は。

【保健】歯科医師会に医師確保の協力要請を行っているが、コロナ禍の影響もあり医師確保が難航している。

【質問】安定した長期運営の考えは。

【副市長】医師招聘のもと民営で進めるが、医師確保ができない場合や民営による診療が困難であると判断される場合には、市直営に舵を切ることも視野に入れている。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

できず荒廃した農用地に

ついて活動組織が交付金

対象農用地から除外され

交付金が減少した事例もある。また、ごく一部ではあるが、対象期間の中途において、交付金を返還された事例も発生している。



進藤健介  
(志政会)

ふるさと寄附金について  
【質問】今年度の最終的な寄附受入額は。

【経観】44億円前後となる見込み。

【質問】返礼品の強化と対策は。

【農水】JAとの連携、水産加工品の増加等で、返礼品を充実させたい。

【質問】返礼品の出荷調整の対策と支援の考えは。

【市長】課題解決のために庁内連携し、できることから実現していきたい。

【質問】担当部署の体制強化の考えは。

【政策】事業の推進のため体制強化を図りたい。

【公共施設再編計画について】

【質問】再編に係る年度目標の設定をどう考えるか。

【政策】再配置計画の見直しにあわせ、年度目標を設定したい。

【質問】組織体制の強化など必要と考えるがどうか。

【政策】再編推進、資産活用、施設の管理を一体で行うことができる組織の

見直しにあわせ、民間活用を図っていく。

【質問】施設使用料の見直し時期はいつごろか。

【政策】令和5年度からの適用に向け、事務を進めている。

【七山歯科診療所問題について】

【質問】休業が続いているが再開できない理由は。

【保健】歯科医師会に医師確保の協力要請を行っているが、コロナ禍の影響もあり医師確保が難航している。

【質問】安定した長期運営の考えは。

【副市長】医師招聘のもと民営で進めるが、医師確保ができない場合や民営による診療が困難であると判断される場合には、市直営に舵を切ることも視野に入れている。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

できず荒廃した農用地に

ついて活動組織が交付金

対象農用地から除外され

交付金が減少した事例もある。また、ごく一部ではあるが、対象期間の中途において、交付金を返還された事例も発生している。

【質問】その対策は。

【農水】発生しないよう、活動団体自身が対象農用地の状況を把握することが必要。また、毎年度実施する対象農用地の調査確認が重要と考える。

【質問】農用地の減少に伴う、農業委員会と農林水産部の連携は。

【農水】農業委員会、農地林務課及び農政課の3部署共同で現地確認を実施する等、農地情報を共有する体制としたい。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理



吉村慎一郎  
(志政会)

農地の取り扱いについて  
【質問】農地の分類は。

【農局】農業委員会では、「耕作地」、「休耕地」、「1号遊休農地」、「2号遊休農地」、「荒廃農地B分類」以上5つに分類している。

【質問】非農地証明の交付基準は。

【農局】概ね10年以上耕作がなく、森林の様相を呈し、人力、農機具では農地への復元が困難な場合。また、その土地周辺の状況から農地として復元しても継続して利用が出来ない場合。また、法令上支障がないことを確認し、農業委員、農地利用最適化推進委員と現地確認のうえ判断する。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

できず荒廃した農用地に

ついて活動組織が交付金

対象農用地から除外され

交付金が減少した事例もある。また、ごく一部ではあるが、対象期間の中途において、交付金を返還された事例も発生している。

【質問】その対策は。

【農水】発生しないよう、活動団体自身が対象農用地の状況を把握することが必要。また、毎年度実施する対象農用地の調査確認が重要と考える。

【質問】農用地の減少に伴う、農業委員会と農林水産部の連携は。

【農水】農業委員会、農地林務課及び農政課の3部署共同で現地確認を実施する等、農地情報を共有する体制としたい。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

【質問】その対策は。

【農水】発生しないよう、活動団体自身が対象農用地の状況を把握することが必要。また、毎年度実施する対象農用地の調査確認が重要と考える。

【質問】農用地の減少に伴う、農業委員会と農林水産部の連携は。

【農水】農業委員会、農地林務課及び農政課の3部署共同で現地確認を実施する等、農地情報を共有する体制としたい。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

できず荒廃した農用地に

ついて活動組織が交付金

対象農用地から除外され

交付金が減少した事例もある。また、ごく一部ではあるが、対象期間の中途において、交付金を返還された事例も発生している。

【質問】その対策は。

【農水】発生しないよう、活動団体自身が対象農用地の状況を把握することが必要。また、毎年度実施する対象農用地の調査確認が重要と考える。

【質問】農用地の減少に伴う、農業委員会と農林水産部の連携は。

【農水】農業委員会、農地林務課及び農政課の3部署共同で現地確認を実施する等、農地情報を共有する体制としたい。

【質問】農地の減少に伴う多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払制度への影響は。

【農水】各交付金については、活動組織が対象農用地を適正に保全管理することで協定を締結している。ところが、保全管理

できず荒廃した農用地に



## 分科会の現地調査

予算等特別委員会は、付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備分科会

唐津城（東城内）



総務教育分科会

浄水センター（二タ子）



市民厚生分科会

佐志保育園（佐志）



産業経済分科会

佐賀牛いろはファーム（肥前町）

## 編集後記



風にそよぐ新緑がまぶしい季節となりました。

改選後の3月予算は、骨格予算ではありましたが、過去最高額の予算となっており、慎重に審査審議し、可決に至りました。

その審議内容の一部でも、市民の皆さまにお届け出来ればと編集作業を進めて参りましたが、いかがでしたでしょうか。

今後も、皆さまに親しまれる議会だよりを目指し、努めて参ります。

ご愛読くださいますようよろしくお願い致します。皆さまのご意見、ご感想等をお待ちしております。

## 唐津市議会がインターネットで視聴できます

### 【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

### 【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

**スマートフォン・タブレットでも視聴可能です。**

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

### 【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

## 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- |       |       |     |       |
|-------|-------|-----|-------|
| ・委員長  | 吉村慎一郎 | ・委員 | 岡部 高広 |
| ・副委員長 | 宮本 悦子 | ・委員 | 伊藤 一之 |
| ・編集長  | 原 雄一郎 | ・委員 | 古藤 宏治 |
| ・委員   | 宮原 辰海 | ・委員 | 黒木 初  |
| ・委員   | 久保 美樹 |     |       |

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

（☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号）